

# Discovery H. S. Kanzaki

2016. 11. 24  
第343号の1  
兵庫県立神崎高等学校  
TEL 0790-32-0209



夢を発見し実現できる学校

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

## 神高祭 光輝け 笑顔の花

平成28年度『神高祭』が11月10日(木)・11日(金)に、多数の来賓・来客、保護者の方々をお迎えして開催されました。

今年度もオープニングは生徒会執行部による『南中ソールン』演技。これまでの伝統を引き継いだ息の合った迫力ある演技でした。

今年度のプログラムは、合唱コンクール、ステージ発表、展示、模擬店です。ステージ発表では、各学年の舞台演劇、文化部発表とステージ内容がより充実したものととなり、ステージ発表を1〜3部に分けて行うプログラムとなりました。



## 合唱 コンクール



開会式の後は、クラスが心一つにして歌う『合唱コンクール』。課題曲である校歌と自由曲の2曲で競われます。

各クラスの自由曲は、「Story」(1年1組)、「君に届け」(1年2組)、「青いベンチ」(2年1組)、「ボクノート」(2年2組)、「ヒカリへ」(3年1組)、「蒼く優しく」(3年2組)です。どのクラスも難しい曲にチャレンジして、合わせるのに苦労していましたが、朝や昼休み、放課後を使い一生懸命練習していました。どの合唱もクラスのために頑張る気持ちが出ており、素晴らしい内容でした。

1年生は若さあふれる合

唱を見せてくれました。2、3年生が1年生の合唱を聴いて「やばい」と思ったほど、素晴らしい合唱でした。

2年生は歌声が美しく、チームワークが光りました。合唱の「うまさ」を見せてくれました。

3年生はさすが3年生。美しいハーモニーを奏で、聴衆に感動を与える合唱を披露してくれました。これまでの練習の成果を精一杯出し切る姿に感動の涙も見られました。

結果は、金賞が2年1組、銀賞が3年2組、銅賞が1年1組となりました。指揮者賞は尾上麻友さん、伴奏者賞は後藤凜樹君が受賞しました。

金賞を受賞したクラスで最もクラスに貢献した生徒に贈られる『神崎グラミー賞』には、青田綾哉君が選ばれました。

## ステージ発表 (第一・二部)

合唱コンクール後は、ステージ発表が行われました。まず初めの発表は音楽選択者による演奏で、ギター・キーボード及び手拍子などを使って発表しました。



昼食をはさみ、午後からの最初は1年生の学年ステージ。学年の有志が協力して作りあげた「走れメロス」の劇をしました。次はボランティア部で、スライドを使用しての活動報告が行われました。

その後、書道部が大きな半紙を用いての書道パフォーマンスを上演しました。最後には書いた字を披露しました。家庭クラブは着物の名古屋帯と袋帯の結び方を曲に合わせて実演してくれました。最後は、2年生の学年ステージ。神崎高校名物「スーパリオリエンテーション」をコメディに仕立て上げ、おもしろく劇にしました。個性的な2年生らしい劇になりました。どの発表も、工夫され見応えのあるものとなりました。

# Discovery H. S. Kanzaki

2016. 11. 24

第343号の2

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校

## ステージ発表 (第三部)

神高祭2日目はステージ発表(第三部)からのスタートとなりました。

まず、吹奏楽部による演奏です。全部で5曲を演奏し、セーラー服やジブリをイメージした衣装に着替えての演奏で、大いに盛り上がりました。また、今年は「情熱大陸」を先生方と共に演奏しました。生徒からのアンコールもあり、最後は大きな拍手に包まれました。続いて茶華道部が生け花を披露してくれました。花の紹介もしてくれました。

## 模擬店及び 野外ステージ

各模擬店には工夫を凝らした料理が並びました。どの店舗からも美味しそうな匂いがして行列ができ大盛況でした。

模擬店と並行して、中庭では野外ステージが開催されました。今回は3組が参加してダンス・ギター・歌を披露しました。最後にはALITのイシユマイル先生が居合を披露し、会場を沸かせました。

## 3学年ステージ (やすす新喜劇)

模擬店を終え、残すは3年生の学年ステージのみ。「よしもと新喜劇」に負けず劣らずのステージを3年生の有志が演じました。

この日のために多くの時間を費やし、準備をしてきた努力が凝縮されたステージ発表となりました。笑いあり、感動ありの3年生のキャラクターが存分に出されたステー

ジ発表を観て、会場にいる全員が衝撃を受けたことでしょう。

来年度の神高祭では、この3年生の発表を観た経験を活かし、さらに良いステージを目指して行くことでしょう。



## 展示

本年度も各クラス・文化部・授業選択者の展示が会場を華やかに彩りました。3年生は華やかな入門ゲートを作製して入場者を迎えました。

美術授業の作品、書道部・書道授業の作品、家庭クラブ、吹奏楽部、ボランティア部の展示は日頃の授業、練習の成果が存分に発揮された素晴らしい展示ばかりで、見る人の心を奪う展示となりました。

国語科の短歌『人を愛する歌』も全生徒・教職員が作品が展示され、表彰式では映像による入選作品の紹介が行われ、短歌の世界を楽しみました。

## 閉会式

閉会式では短歌・文化祭テーマ・挿絵・B・1グランプリ・合唱の表彰がありました。

短歌の特選は西本衣里さん(3年1組)、神高祭のテーマは高田妃那さん(2年1組)、挿絵は河野大地君(2年2組)がそれぞれ入賞しました。今年から復活したB・1グランプリは1年1組が受賞しました。生徒たちが神高祭で見た様々な姿を、これからの学校生活にも生かして頑張ってもらいたいと思います。



**ちょっと一言** ◇今年度の神高祭は素晴らしい天候にも恵まれ、全校生徒や教職員は勿論のこと、PTA役員様の総力を結集した心に残る文化祭となりました。両日ともに数多くの保護者・地域の皆様方にもお越し頂いて、本校の主人公である「神高生」たちは持てる力と技と心を、合唱コンクール・ステージ発表・模擬店・展示の各分野で存分に発揮してくれました。「夢を発見し、夢を実現する神崎高校」に今後とも熱い視線をお送り下さいませ。(H. H.)